

プログラム番号	06071
---------	-------

平成18年度「国費外国人留学生(研究留学生)の優先配置を行う特別プログラム」

【1. 大学の概要】

①大学名 研究科名	国立大学法人 鳥取大学 大学院連合農学研究科		
②学長名	能勢 隆之		
③所在地	〒680-8550 鳥取市湖山町南4丁目101番地		
④担当者 連絡先	所属部局・職名	農学部・連合大学院学務係長	
	担当者氏名	谷口 和敏	e-mailアドレス 000900@zim.tottori-u.ac.jp
	電話・FAX番号	電話 0857-31-5446 FAX 0857-31-5683	
⑤ホームページ URL	http://rendai.muses.tottori-u.ac.jp/		
⑥大学院在学留学生数	142人(うち、国費留学生 85人)		

【2. プログラムの概略】

①プログラムの名称	生物資源・環境科学留学生特別プログラム
②プログラムの形態	博士前期課程+博士後期課程(2+3年間)
③実施研究科・専攻	鳥取大学大学院連合農学研究科 生物生産科学専攻
	(所在地) 鳥取市湖山町南4丁目101番地
④連携大学・研究科・専攻名	鳥取大学大学院農学研究科(生物生産科学専攻・農林環境科学専攻・農業経営情報科学専攻)、鳥根大学大学院生物資源科学研究科(生物科学専攻・生態環境科学専攻・生命工学専攻・農業生産学専攻・地域開発科学専攻)、山口大学大学院農学研究科(生物資源科学専攻)、鳥取大学大学院連合農学研究科(生物環境科学専攻・生物資源科学専攻)
⑤受入れ学生数	11人(修士6人、博士5人) (うち研究留学生優先配置人数: 修士3人、博士3人) (うち日本人学生数: 0人)
⑥担当教員数	博士前期 合計 112人(うち専任: 109人、兼任: 0人、非常勤: 3人) 博士後期 合計 166人(うち専任: 1人、兼任: 165人、非常勤: 0人)
⑦研究科長(代表者)名	所属部局・職名 鳥取大学大学院連合農学研究科・研究科長
	研究科長名 尾谷 浩

【3. プログラムの内容】

生物資源・環境科学留学生特別プログラム

鳥取大学大学院連合農学研究科

鳥取大学大学院連合農学研究科（博士後期課程）の母体となっている鳥取大学、島根大学及び山口大学の修士課程（博士前期課程）に、それぞれ特徴のある留学生のための特別プログラムを開設し、それらを含む生物資源・環境科学特別プログラムを連合農学研究科に開設する（第1図）。各構成大学と関わりの深い海外からの優秀な学生を対象に、すべてのプログラムにおいて英語を使用言語とした教育研究を行う。

博士前期課程（修士課程）

鳥取大学大学院農学研究科：留学生のための乾燥地農学特別プログラム

本プログラムは、世界の乾燥地域における生物生産、生産基盤環境、農業経営にかかわる諸問題の解決のための基礎的、応用的な教育と研究を行うことによって、地球規模での砂漠化対処や食糧問題に取り組むことのできる高度で専門的な知識を有し、しかも指導的な役割を果たすことのできる人材の育成を図る。

本プログラムの募集人員は2名である。そのうち1名を大学推薦による国費外国人留学生として推薦する。

島根大学大学院生物資源科学研究科：留学生のための生物環境科学特別プログラム

本プログラムは、「生物、生命、生産、生活」を基軸にした生物環境科学に関する基礎的並びに応用的な教育と研究を行うことによって、地球規模での環境問題や生物資源に関する諸問題に取り組むことができる高度で専門的な知識を有し、しかも指導的な役割を果たすことのできる人材の育成を図る。

本プログラムの募集人員は2名である。そのうち1名を大学推薦による国費外国人留学生として推薦する。

山口大学大学院農学研究科：留学生のための生物資源科学特別プログラム

本プログラムは、食糧生産と環境問題にかかわる諸問題を解決するための生命科学とバイオテクノロジーに関する基礎的並びに応用的な教育と研究を行うことによって、地球規模での食糧・環境問題に取り組むことができる高度で専門的な知識を有し、しかも指導的な役割を果たすことのできる人材の育成を図る。

本プログラムの募集人員は2名である。そのうち1名を大学推薦による国費外国人留学生として推薦する。

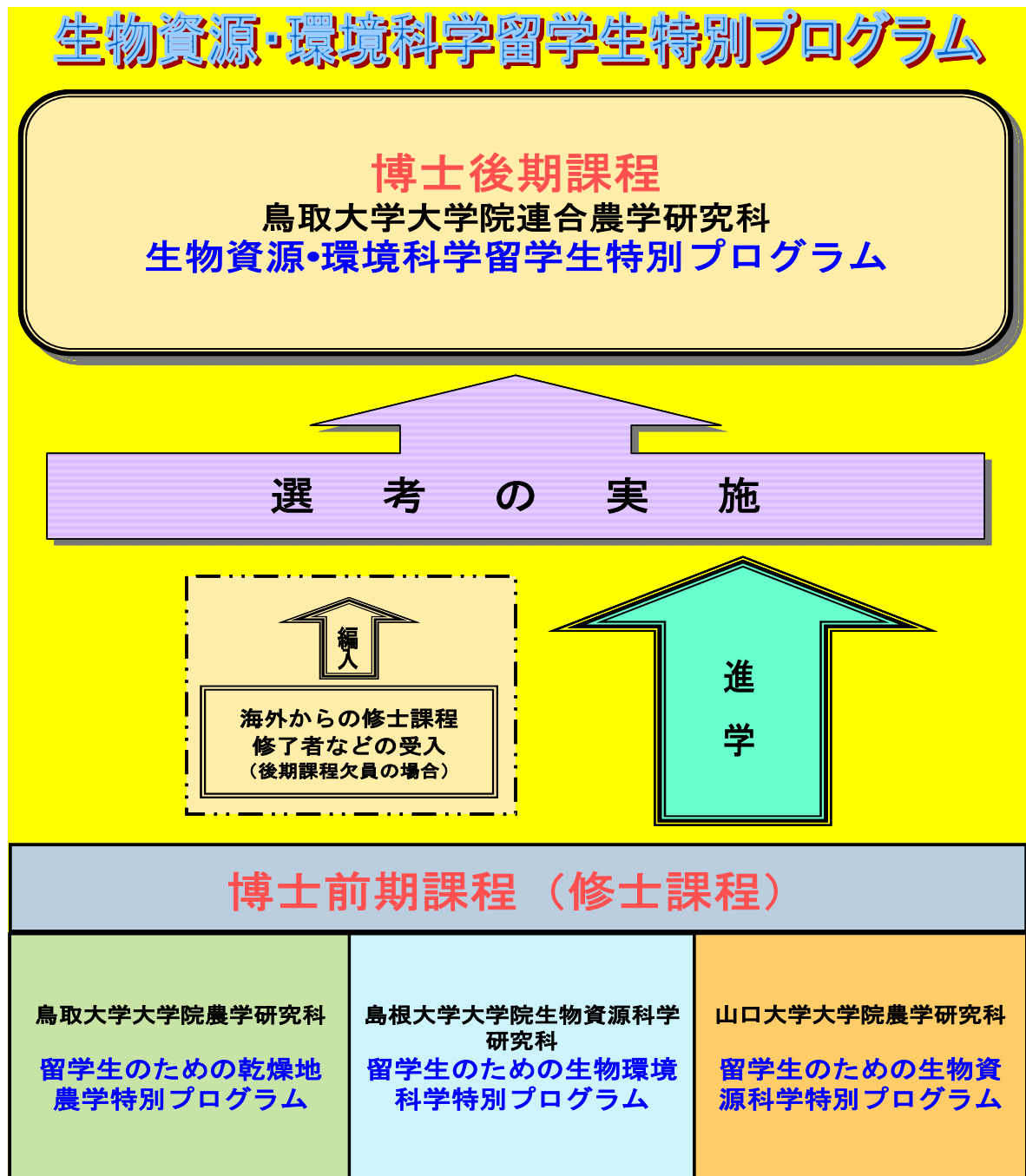
博士後期課程

鳥取大学大学院連合農学研究科：生物資源・環境科学留学生特別プログラム

本プログラムは、連合農学研究科を構成する3大学のそれぞれの博士前期課程（修士課程）における留学生特別プログラムの修了者が博士後期課程に進学するために開設するものである。1大学のみでは成し得ない広範かつ専門性の高い教育研究分野を組織し、極めて水準の高い教育研究体制をとることにより、生物資源・環境科学に関する高度の専門的能力と豊かな学識を備えた研究者や技術者の育成を図る。

本プログラムの募集人員は5名である。そのうち3名を国費外国人留学生として推薦する。

博士前期課程から博士後期課程への進学は無条件ではなく、博士前期課程での研究成果等について評価し、連合農学研究科で選考する。国費外国人留学生が進学する場合には、所定の審査の上、成績優秀な者については、国費外国人留学生の延長（3年間）が可能である。なお、博士前期課程から博士後期課程への進学者に欠員が生じた場合は海外からの編入学者を募集する。



第1図 生物資源・環境科学留学生特別プログラムの概略